



西眼科だより

第8巻1号

(季刊誌)

2006年6月発行

編集責任者：倉橋美雪

Nishi Eye Hospital

西眼科病院 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 4-14-26 TEL: 06-6981-1132

ホームページ <http://www.nishi-ganka.or.jp> e-mail office@nishi-ganka.or.jp

電子カルテ導入



当院では、10年以上前から手術・診察・検査の予定制、および診断に必要な画像をIT化してきました。この度、いよいよ5月中旬からIT化最終段階である「電子カルテ」を導入することになりました。新しい試みのため、当初は業務がスムーズに流れず皆様に御迷惑をお掛けすることもあるかと思えます。運用に慣れれば、全体の業務の効率化が得られ「待ち時間短縮」につながると確信しています。ご理解頂きますよう宜しくお願いいたします。

目安箱

皆様方の色々なご意見やご不満をお聞きし、病院の診療体制に反映させ、より良い病院にするべく、「目安箱」を以前から設けてあります。これまで多くの声を頂戴いたしました。その内容について私共も真摯に受け止め、できる限りお応えできるよう努力しております。なかなか皆様全員のご期待に添えることは短期には叶えられませんが、ご不満の多い順から少しずつではございますが、対処させて頂いております。その一例を下記に記載させて頂き、皆様に少しでもご理解頂きたく存じます。

1. 待ち時間が長すぎるので、なんとかしてほしい！

待ち時間短縮は私達の永遠の課題と認識し、取り組んで参りました。

【対処1】 予定制の導入により患者さんがある特定の時間帯に偏らないよう、診療時間全体に平準化しました。

【対処2】 カルテ自動搬送機を、診察室を含め各部署間に設置しました。これにより滞りなく会計にカルテが回るようになりました。

【対応3】特段症状が悪化していない等、症状に応じて検査の回数を軽減し検査時間の短縮を計りました。

【対応4】腕に緑の腕章を付けた「案内係」を配置しました。待合室で待機中の患者さんのご案内・誘導や質問へのお応え、手続きの説明、また特に目や身体の不自由な方々の誘導等を行います。

【対応5】小型無線機を必要な職員が携帯し、検査室と診察室等、互いに瞬時に連絡が取れるようになりました。これにより患者さんの誘導や、カルテの回りがよりスムーズになりました。

《一言コメント》医療制度の影響.....

欧米では殆ど待ち時間がないか、非常に少ないと言われています。但し予約を取るのに1~2ヶ月、場合によっては3~6ヶ月待ちということもしばしばあります。日本では「誰でもいつでもどこの医療機関でも」という方針で行われていますので、多数の患者さんを短時間に診察することになります。よく3時間待ちの3分診療と言いますが、3時間待ってもその日に診察は受けられます。急病の時は助かります。欧米では胃癌と判っていても予約が6ヶ月後ということも稀ではありません。従ってどんなに合理化を計っても、どうしても一定時間(3時間はあり得ませんが)待って頂くことになります。これは国の医療制度の問題でもあるのです。

2. 待合室横のトイレが臭いので、なんとかしてください！

【対応1】換気ダクトの効率化を計り、排気機能のチェックと整備をしました。

【対応2】芳香剤の排除と、消臭剤の配備をしました。

3. いつ来ても車がいっぱいなので駐車できない！

【対応1】患者さん以外の駐車がかなり目立つので、フロントガラスに貼り紙をしたり、警察に相談したりしましたが、一向に減少しないためコインによる入退の管理を試みています。皆様方にはご面倒をおかけしますが、ご協力をお願いします。

皆様の御不満の声が私共の発展だと考え、今後も出来るだけご期待に添えるよう日々解決していく所存です。またお気付きの点などございましたら、「目安箱」へご投函くださいますよう宜しくお願い致します。